



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	17,675.16	-57.94	-0.33	-1.06	1.44	17,425.03
NASDAQ	4,800.34	-44.58	-0.92	-1.92	-4.14	5,007.41
日経225	15,599.66	165.52	1.07	-6.03	-18.04	19,033.71
上海総合	2,885.11	12.29	0.43	-1.44	-18.48	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,110.36	15.68	0.51	-1.69	-16.63	3,731.01
ハンセン	20,169.98	131.56	0.66	-4.15	-7.96	21,914.40
H株	8,485.87	76.06	0.90	-3.92	-12.16	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は4.1%安と5週ぶりに反落、上海総合指数は1.4%安

香港市場ではハンセン指数が1週間で4.1%安と5週ぶりに大幅反落。英国のEU離脱の是非を問う国民投票を控えて離脱への警戒感からリスク回避の流れが強まった。ハンセン指数は14日まで4日続落した後、15日にいったん反発。16日には一時20000ポイントを割り込む水準まで売り込まれたが、翌17日は英国でEU残留派議員が射殺された事件を受け、EU残留派に同情票が流れるとの思惑から反発した。上海総合指数は1週間で1.4%安と続落。リスク回避姿勢が強まる中、低調な経済指標が相場の重しとなった。

今週の展望:香港市場は英国国民投票の結果次第の展開に、24日午前には大勢判明

香港市場は英国国民投票の結果次第の展開が見込まれる。23日に投票が行われ、日本時間の24日午前中には大勢が判明する見通し。EU残留か離脱かで今後の相場の流れが決まるとみられるが、大勢が判明するまでは世論調査の結果やブックメーカーのオッズに一喜一憂する展開が続くそう。一方、本土市場も香港市場と同様に英国国民投票次第の展開か。主な経済指標は先週末までに出揃い、今週は英国国民投票を除けば相場を動かす材料に乏しい。残留が決まれば相場反転のきっかけになる公算が大きい。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 Link REIT(00823)	50.90	0.30
2 交通銀行(03328)	4.97	0.00
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 リー&フン(00494)	3.55	-9.67
2 中国銀行(03988)	2.96	-9.20
3 電能実業(00006)	70.85	-8.52
4 ベトロチャイ(00857)	5.19	-8.30
5 チャイ・ユコム(00762)	7.92	-8.01
6 華潤置地(01109)	17.42	-7.64
7 シバック(00386)	5.16	-7.19
8 銀河娛樂(00027)	23.25	-7.19
9 中国蒙牛乳業(02319)	13.08	-6.70
10 新鴻基地産(00016)	87.35	-5.87

▼今週の主なイベント

- 6月21日(火) 【米国】イエレン FRB 議長の議会証言(～22日)
- 6月23日(木) 【英国】EU 離脱の是非を問う国民投票

▼今週の期待材料

- ◆EU 残留派議員射殺事件後の世論調査で残留派が離脱派を逆転、EU 離脱への警戒感が後退
- ◆MSCI 新興国市場指数への A 株採用見送り、来年の採用に向けて市場アクセスに対する改革が進む公算
- ◆中国の主要 70 都市の新築住宅価格で 5 月は価格上昇都市の数が減少、不動産バブルへの警戒感がやや後退

▼今週の懸念材料

- ◆イエレン FRB 議長が 21 日と 22 日に議会証言、発言内容によっては 7 月利上げへの警戒感高まる可能性も
- ◆先週発表の中国の経済指標が軒並み弱い内容、景気の下押し圧力が引き続き相場の重しとなる公算
- ◆24 日午前には英国国民投票の大勢が判明、EU からの離脱が決まれば世界的な株安の可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中信銀行 (00998) : 優先株の発行計画、中国証券監督管理委員会が認可
- ◇ 四川高速道路 (00107) : 傘下高速道路の通行料収入、5月は0.1%増とほぼ横ばい
- ◇ カフェ・ド・コラル (00341) : 22日に16年3月本決算を発表、市場予想は1%増益
- ★ HSBC (00005) : 23日に英国国民投票実施、仮にEU離脱が決まれば経営に打撃
- ★ ササ・インターナショナル (00178) : 23日発表予定の期末決算は43%減益の見通し
- ★ 六福集団 (00590) : 23日に16年3月本決算を発表、市場予想は26%減益
- ★ 中国人民保険 (01339) : 1-5月の保険料収入は19%増、5月は10%増に鈍化
- ★ 中国中煤能源 (01898) : 5月の石炭販売量は23%減と大幅な落ち込み
- ★ 万科企業 (02202) : 深セン市地鉄集団の資本参加計画に大株主の華潤が反対の意向
- ★ 中国人民財産保険 (02328) : 1-5月の保険料収入は13%増、5月は5%増に鈍化

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。